

新年のごあいさつ



(石川町長 新年明けましておめでとう
うございます。さて、当町の公立
水総合病院に石川県地域医療再生
計画により金沢医科大学のご支援
を受け「金沢医科大学能登北部地
域医療研究所」が開設されて、はや
三度目の春を迎えます。その間、中
橋教授を中心に入院患者や外来の
診療に加えて訪問診療を通して地
域医療を実践して頂いております。
また、研修医の受け入れについても
ご尽力をいただき、これまで多くの
若い医師たちが、当町を訪れ地域
医療の研修を積んでくれました。

当町は、人口一万人足らずの小
さな町ですが、地域医療の研究のフ
ィールドとしては、「小さな実験室」
の感がございます。加えて総合病院
に、介護保険老人保健施設「あゆみ
の里」や訪問看護ステーション、保健
センターや地域包括支援センター等が
併設されており、総合病院より30%
北に兜診療所も開設しております。
また、高齢化率39.38%とまさに日
本の未来がここにあります。このよう
に地域医療を学ぶ上でこの上ない環
境であると考えております。

今後は、我が国が直面する超高齢
化社会における地域医療のリーディ
ング的存在として全国に発信し、穴水
町に地域医療を目指す医師が集うこ
とに大いに期待を寄せているところで
あります。世界農業遺産に認定され
た能登、その中でも穴水町は「まいも
んの里」として四季折々の旬の味覚を
味わうことができます。豊かな自然と
能登が育む人情豊かな風土を味わい
に地域医療を目指す多くの皆さまに
穴水町において頂きたいと思ってお
ります。

中橋教授 皆様、あけましておめでとうござ
います。穴水総合病院内に金沢医大の能登北
部地域医療研究所が設置されてから3回目
のお正月を迎えました。これまで、皆様のご
厚情に支えられて研究所がここまで歩ん
でこられましたこと、この場を借りて感謝申
上げます。また、今年はいよいよ一層みなさまの
ご健康のお役にたてるように努力する所存
でございます。地域医療研究所は、「いつま
でも安心して住み続けられる町づくり」を理
念に、全国から集まった研修医とともに高齢
化が進む能登北部地域が抱える問題に取り
組んでいます。喜ばしいことに、研修医たち
は穴水町を気に入り、地元に戻った後も友人
を連れて穴水町に観光に戻ってきてくれた
りしています。これも、町の皆様がいっも暖
かく研修医を迎えていただいているおかげ
と感謝しております。

地域に密着した医療こそが公立穴水総合病院の役割

安心して暮らせる町づくり

のとけんだより新春号
2013年



365日 安全な医療を提供

チーム医療の中心は患者さん、患者さんの気持ちに耳を傾ける

(島中院長)皆さん、新年あけまし
ておめでとうございます。金沢医
科大学のお力添えにより公立穴
水総合病院の各科医師の確保が
なされ、過疎化、高齢化の著しい
奥能登で住民が最も望む「安心・
安全な医療」が提供できています。
とに対し心より感謝申し上げます。
また、平成22年度に開設され
た能登北部地域医療研究所に
よって当町の地域医療の質は格段
の向上が図られたと考えておりま
す。

日本の姿が穴水にあると言われ
るとおり、彼らの努力により将
来の日本の地域医療の在り方に
必ずや光明を見出してくれるも
のと大きく期待しているところ
であります。さらに研究所を通
して全国から若い研修生が毎月
のように集結し、フレッシュな
力によって病院全体が活気に満
ちていきます。このように奥能登
の医療に積極的に関わり、過疎
地域の住民の健康を支える金沢
医科大学。卒業生である私は、
母校を誇りに思うのでありま
す。

さて、私は昨年4月より当
院の院長に就任いたしました
が、この時期の穴水にはタラや
ブリ、アンコウ、ナマコ、
ナマコから作るコノワタ、ナマコの卵巣から作
るクチコ、それにぶりの穴水特産の牡蠣な
ど美味ものが沢山あります。
その昔、白洲正子さんは著書に「私は美味し
いものを求める為には、千里の道も遠しとしな
い。」と書いていらつしゃいますが、京都に行つ
た後友人を連れて電車で七尾まで来られ、タラ
の刺身からタラ鍋を食べ朝まで飲み大いに満足
されたと聞いております。もう少し足を伸ばし
て穴水まで来ていたならばそれ以上の満足を目
わえたのではないかと思います。
どうぞ皆様も穴水にお寄りいただき、美味し
いものをたらふく味わっていただきたいと思います
です。そして帰り道に公立穴水総合病院を覗い
てください。そこには地域医療を支える医師達
が生きて働いております。



公立穴水総合病院院長
島中志



穴水町町長
石川宣雄



金沢医科大学 教授・能登北部地域医療研究所長
中橋 毅

新年のごあいさつ



謹賀新年

研修期間:2012.4.1 ~ 12.31

能登北部地域医療研究所 & 公立穴水総合病院の 皆さん、新年明けましておめでとうございます。

昨年は大変お世話になりました。

4・5月



山口朋恵
東大病院

5月



井戸大介
金沢医大

6月



森川聖子
大阪市総合医療センター

6月



前川 洋
東大病院

6月



牧 尉太
恵寿総合病院

7月



瀧口義弘
金沢医大

7月



札幌 恵
大阪市総合医療センター

7月



佐藤祐充
東大病院

8月



卯尾真由加
恵寿総合病院

9月



上原尚子
大阪市総合医療センター

9月



向井清孝
恵寿総合病院

9月



南部優介
金沢大学

10月



松江俊英
氷見市民病院

10月



谷井梨美
大阪市総合医療センター

11月



辰野健太郎
大阪市総合医療センター

11月



石垣昌志
氷見市民病院

12月



中嶋和仙
氷見市民病院

12月



松下 司
大阪市総合医療センター

平成24年度 能登北部地域医療研究所で体験や実習をした医学生の皆さん

金沢医大6年生 CCS実習

【実習期間】平成24年7月9日（月）～7月13日（金）



高橋知子さん



菅波泉さん



土屋有希さん

【実習期間】平成24年7月17日（火）～7月20日（金）



西垣内さん



大蔵裕子さん



野村匡晃君



宮下久範君

金沢医大1年生 早期臨床体験実習

2012.5.15～5.16



塩谷郁代さん



上川 修君



大浦健太郎君



高宮悠子さん

2012.5.17～5.18



安田奈央さん



島田瑶子さん



長田泰広君

バーモント大学の学生さん

2012.12.4 Tue



サラ・ヒギンズさん



ローレン・ギリガンさん

2012.09.11 Tue



アレクセイ・アンドロソフ君

マーサ大学の学生さん 2012.04.06 Fri



クリストファー・ガウンダー君



リョウスケ・タケイ君



ブレント・アレン君